

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				回収数		
児童発達支援・放課後等デイサービス アベニール		2026年2月20日				利用児童数	40名	36名
環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29	4	1	2	・限られたスペースながら、しっかり活動できるよう考えてくださっていると思います。 ・人数が多いので狭いと感じる。 ・活動内容によって身体の大きな子供には十分ほどではないが安全面は配慮されている。	・令和7年4月より定員数を増やしたことにより、定員を増やす前よりは個人のスペースとしては狭くなったが、中でも活動スペースを一人ひとり確保できるように配慮しています。必要な場合は部屋を分けて対応していきます。 ・今後も一人ひとり十分なスペースを確保できるように配慮していきます。
2	職員の配置数は適切であると思いますか。	34			2	・職員さんの配置数が分からないです。 ・手厚い印象です。	・引き続き、基準人員配置を守りつつ、療育に必要な職員数を配置していきます。	
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	31	2		3	・バリアフリーのことは私が主に必要を感じていないためあまり気にしていませんでした。	・今後も現状の環境の中で必要な配慮を検討し、実施していきたいと考えています。	
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	35	1			※コメントなし。	・引き続き、感染対策も含めて、こども達が心地よく過ごせる環境の維持、向上に努めていきます。	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	36				・息子の課題も成長もすぐに気づいて下さり今後どうしたらいいかわかりやすく教えてくれます。 ・全ての職員が理解して専門性のある支援をしているのかは分からない。 ・本人のやる気やコンディションに合わせて支援して頂いていると思います。	・職員全員がチームになり、知識を高め合いながら、更に支援の質を上げていけるように努めていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	35			1	※コメントなし。	・引き続き、支援プログラムに沿って支援を行っていくとともに、支援の質も高めていけるように努めていきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	36				・子供に必要なことをよく見て頂いていると感じています。 ・いつも面談できちんと説明してもらい丁寧に作成していただいています。	・今後も、更にニーズや課題に沿った支援計画を作成できるように努めていきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	35	1			※コメントなし。	・引き続き、項目に応じた目標を設定し、具体的に支援の方向性や支援内容を示していただけるよう努めます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	35	1			※コメントなし。	・引き続き、支援計画の内容に沿った支援が提供できるように配慮していきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	33	1	1	1	・こんな方法があるのかというも聞かれます。工夫がすごいです。 ・息子も最初はドキドキでも色々なプログラムを楽しんでいるようです。 ・毎回口頭や連絡帳で支援の内容が分かり工夫されていると思います。	・固定化する、しないは個人の特性に応じて決めており、その中でも対象児の反応を察しながら、成長に繋がるように支援を提供しています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	4	6	18	・他学年・他学校の子どもの活動が交流になっている。	・放課後児童クラブや学校等との交流はあり、必要に応じて話し合いの場も設けている。 ・こども同士の交流という面では実施しておらず、現状は実施を考えていませんが、必要性に応じて検討を続けていきたいと考えています。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	36				※コメントなし。	・引き続き、丁寧な説明を心がけていきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	36				※コメントなし。	・引き続き、継続していきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	5	4	12	・まだ機会はないが毎週週時に活動内容の丁寧な説明がある。	・研修としては行っていませんが、個々の相談の場は状況に応じて設定し、家庭でも行えるプログラムを家族様と一緒に考えて提供させていただいています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	36				・お迎えの時に細かく教えてくれることがあり助かっています。	・日々の連絡帳で情報共有を図りながら、必要に応じて電話や直接話し合いを行い、情報共有を図っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	36				・問題が起こるとすぐ相談に乗って対応して下さり、乗り越えることが出来ました。ありがとうございます。	・定期的な面談に加えて、日々の情報共有の中で出てきた課題等に即して、できがき具体的助言が行えるように努めています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	36				・相談をした時共感しつつも意見を出してくださるので助かっています。 ・連絡帳に書いてある文章を読んでも共感的に支援してくださっているのがよく分かります。	・引き続き、ご本人や保護者様に寄り添いながら支援を提供していくように努めていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	5	13	13	・まだ機会はないが毎週週時に活動内容の丁寧な説明がある。 ・無くても良いと思う。	・保護者会等は実施していません。引き続き、実施の必要性等、検討していきます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	32	2		1	※コメントなし。	・引き続き、保護者様とも相談し合える関係性を築けるように努め、相談等があった場合は迅速に対応できるように配慮してまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	35（※記載なし1名）				※コメントなし。	・引き続き、意思の疎通や情報伝達において配慮ができるように努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	28	2	1	5	※コメントなし。	・行事予定等は個々に発信させていただいています。HPでは自己評価や活動内容等の発信をしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	36				※コメントなし。	・引き続き、個人情報の取り扱いには十分に配慮してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	35	1			※コメントなし。	・引き続き、周知できるように掲示や説明等を行ってまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	33	2		1	・まだ知らない。	・非常災害に備えて、訓練実施ごとに反省点を話し合っています。引き続き、より具体的に想定した中で訓練が実施できるように努めていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	33	1		2	※コメントなし。	・引き続き、安全に支援を提供できるように努めていくとともに家族様やご本人にも、しっかりと説明できるように努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	33	1		2	・事故やケガはまだ起こっていない。体調に不安があった様子を覚えて過ごしたと話があった。 ・何かあれば口頭や電話で連絡があり説明してもらっています。	・事故が起きないように配慮しながら支援を提供させていただいています。その中でも万一、事故が発生してしまった場合には速やかに家族様に報告等ができるように努めています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	35	1			・行ってしまえば帰宅の際はニコニコしている。	・引き続き、安心して過ごせる空間や環境を提供するとともに、職員と一緒にいることで安心して過ごせるよう関係性を築いてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	38	5		3	・ゲームがしたすぎて寝がりますが帰って来た時は楽しそうです。 ・その日によって気持ちが変わるため。	・療育の場ということから、毎回家しいという場面だけではなくは思われますが、将来の生活に必要な力を身に付けられるように支援を提供しているように努めていながら、毎利用家しみや達成感を感じられる活動提供ができるように取り組んでいます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	35	1			・この1年でも更に成長が見られアベニールのおかげです。 ・とても満足しています。	・現状に満足せずに日々学びの姿勢を持ちながら、支援を提供できるように努めてまいります。